

単元名：いろいろな関数のグラフ
(中学校第3学年 数学)

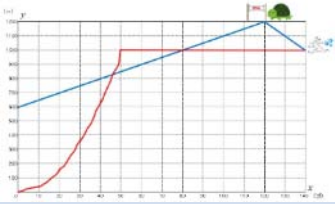


ICT活用のねらい

- ・ 1人1台端末を活用することで、方眼紙の配布、回収する時間を短縮します。
- ・ 共有機能を使って、多様な考えに触れることで、自分の考えを広げます。

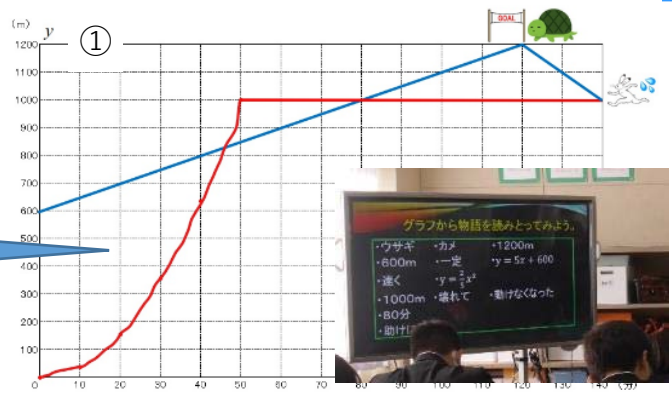
学習の流れ

本時の目標 自ら関数関係を見だし、オリジナルの物語をグラフに表して、説明することができる。

導入	展開	まとめ
<p>①グラフを見てどのような物語なのか読み取る。</p> <p>活用ポイント 【スライド機能】</p>  <p><めあて> 自分で関数関係を設定し、オリジナルの物語をグラフに表して紹介しよう。</p>	<p>②どのような物語にしたいかを考え、物語と関連付けてグラフに表す。</p> <p>活用ポイント 【スライド機能】</p> <p>③他の生徒のグラフから物語を推測する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 関数関係になっているか・ これまで学習したことをいかして式に表すことができたか <p>活用ポイント 【共有機能】</p>	<p>④本時の学習をまとめる。</p> <p>活用ポイント 【表示機能】</p> <p><まとめ> 関数関係を見出すことで、物語とグラフを関連付けて考えることができる。</p> <p>⑤本時の学習を振り返る。</p> <p>活用ポイント 【アンケート機能】</p>



① グラフを見てどのような物語なのか読み取る。
【スライド機能】



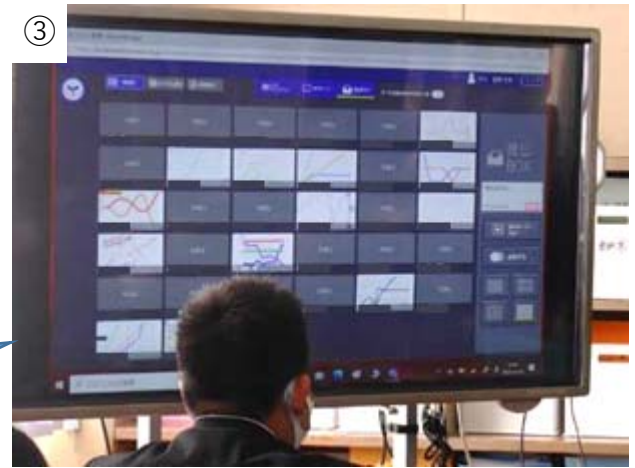
2本のグラフに着目!



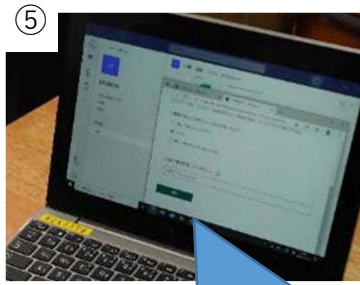
② どのような物語にしたいかを考え、グラフに表す。
【スライド機能】

色を使って記入も簡単!

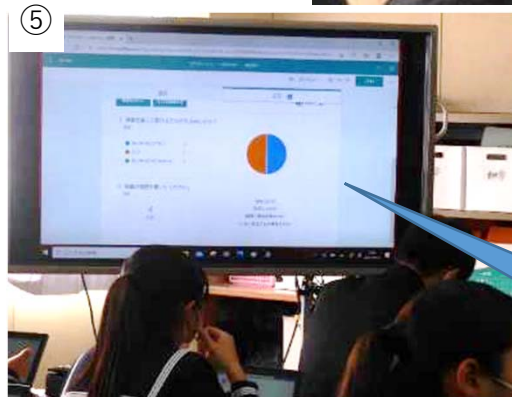
③ 作成したグラフを提出・共有し他の生徒のグラフから物語を推測する。
【表示機能】



できたグラフから電子黒板に一覧表示



アンケート記入で簡単ふりかえり



⑤ 本時の学習を振り返る。
【アンケート機能】

瞬時に集計・表示!

唐津市立第五中学校のエリアリーダー村山達宣教諭の数学科の実践です。自分が作ったオリジナルの物語をグラフに表すという学習でした。それぞれの生徒が表したグラフを読み取ることで、グラフとの関連付けがされているのか、なぜそうしているか、など物語とグラフを関連付けて考える力を養っていました。ただ単にグラフを作るのではなく、物語をグラフ化するという課題に生徒たちも意欲的に取り組みことができました。1人1台端末を活用することで、色や絵を交えて簡単にグラフを作ることができたこと、そして、それを共有することで自分の考えを広げることができたこと、また、振り返りにアンケート機能を使うことで、瞬時に集計し視覚化し、次の授業への意識づけにつながったことなど、ICTを効果的に取り入れた提案授業でした。